

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	スルガ銀行沼津港支店	階数	地上1F
建設地	静岡県沼津市千本港町35-3,36-1,45-1,46-1,47-1	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	24人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年4月 予定	評価の実施日	2021年3月4日
敷地面積	567㎡	作成者	大和ハウス工業株式会社 山下穂高
建築面積	177㎡	確認日	2021年3月4日
延床面積	165㎡	確認者	大和ハウス工業株式会社 山下穂高



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆☆☆

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

音環境	3.0
温熱環境	2.7
光・視環境	2.3
空気質環境	3.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

機能性	3.1
耐用性	3.0
対応性	3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	3.0

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.1

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.5
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

水資源	3.4
非再生材料の	3.3
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.5

地球温暖化	4.0
地域環境	3.4
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 建物利用者のための室内環境に配慮するとともにリサイクル資材の積極利用やLED照明など省エネルギーに寄与する器具を採用し地球環境への配慮をしている。	その他 特に無し	
Q1 室内環境 建築基準法を満たし、かつ建築基準法規制対象外となる建材をほぼ全面的に採用するなど居住空間の室内環境に配慮した。	Q2 サービス性能 事務室は十分な天井高とし窓を配置、また執務面積に対し十分なリフレッシュスペースを計画し、従業員の執務環境の形成に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 特に無し
LR1 エネルギー Low-eガラスを用いるなど外皮熱負荷抑制に配慮をしている。	LR2 資源・マテリアル リサイクル材の使用や部材の再利用の可能性に配慮するなど資材の有効利用を考慮し計画している。	LR3 敷地外環境 燃焼機器を使用せず地球環境に配慮した計画とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される